

2020年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名(英)	卒業研究 (Graduation Thesis)		
ナンバリングコード	P41703	大分類 / 難易度 科目分野	情報メディア学科 専門科目 / 総合レベル ゼミナール
単位数	6	配当学年 / 開講期	4年 / 通年
必修・選択区分	必修		
授業コード	P170310	クラス名	鈴木研究室
担当教員名	鈴木 秀男		
履修上の注意、 履修条件	3年次のゼミで学習した内容を発展させます。 理解度に不安がある場合は、再度確認をしてください。 受け身の姿勢にならず、積極的な姿勢で授業に臨んでください。		
教科書	適時指示します		
参考文献及び指定図書	その他、必要な図書については授業で指示します。		
関連科目	それぞれの専門領域に関連する全科目、研究ゼミナール		

○授業の目的・概要等	
授業の目的	学生がもっとも興味を抱く専門領域の研究室に所属し、担当教員の指導や助言を受けながら、特定の研究テーマに沿った研究活動を行います。具体的には、①研究テーマの設定、②予備調査(文献検索、調査、資料収集など)、③研究(設計、実験、解析、開発、制作など)、といった段階を踏みながら卒業研究を進めていきます。 卒業研究は、卒業認定・学位授与の際に必要な、コース必修科目となっています。
授業の概要	この科目は各専門領域の教員が開講することで、卒業研究を行う上で必要となる専門領域に関する高度な研究を行うことをめざします。 毎回、報告の場を設けます。報告内容についてフィードバックとして次回の講義で解説します。
授業の運営方法	(1) 授業の形式 「演習等形式」 (2) 複数担当の場合の方式 「該当しない」 (3) アクティブ・ラーニング PBL(プロジェクト型授業) 他
地域志向科目	カテゴリー I :ステークホルダーとの協働による課題解決型学修科目
実務経験のある教員による授業科目	「該当しない」

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確認等)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	各自のテーマに対して深い関心を持ち、自ら意欲的に研究する態度を示すことができる。			10点
【知識・理解】	研究テーマに関する専門的な知識を身につけることができる。		20点	10点
【技能・表現・コミュニケーション】	研究テーマに関する専門的な技能と表現力を身につけることができる。		20点	10点
【思考・判断・創造】	専門的な知識・技能・表現力をもとに、研究テーマに対して独自性のある分析・解決法を示し、成果物の性能を評価することができる。		20点	10点
○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)				
卒業研究に取り組んだ成果物、自分で考え、努力した成果や論理的な考えができていくかどうかを評価の対象とします。発表や報告など、努力した成果や論理的な考えができていくかどうかを評価の対象とします。 授業に欠席や遅刻・早退せずに、意欲的に取り組んだ場合、評価の対象とします。 毎回報告書の提出を課します。次回以降の授業中に講評・解説を行います。 学習の到達度に応じて、合格:S(90-100点)、A(80-89点)、B(70-79点)、C(60-69点)、不合格:D(59点以下)、E(59点以下)で評価します。				

○その他
毎回卒業研究について取り組んだ内容をまとめてください。 疑問点等を調べて解決に向けて努力してください。解決しない場合でもその過程を記録し次回に報告してください。 研究室は開放していますので、積極的に研究活動及び自学自習の場として使ってください。 卒業研究終了時には、すべての内容を網羅した論文を作成してください。

2020年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画 科目名：卒業研究（Graduation Thesis） 担当教員：鈴木 秀男	授業コード:P170310	○授業計画 科目名：卒業研究（Graduation Thesis） 担当教員：鈴木 秀男	授業コード:P170310
<b>学修内容</b>		<b>学修内容</b>	
<b>1. 研究計画作成</b> 研究テーマを設定し、何が必要かを検討して、研究計画を策定する。 計画は週ごとにテーマや取り組む内容を決めて作成する。		<b>9. 調査・研究・制作等</b> 作成した計画に基づき、研究を継続する。	
予習：取り組みたい研究内容に向けて何が必要かについて調べレポートにまとめる。(約2.0h) 復習：研究活動の内容及び考察内容をレポートにまとめる。(約2.0h)		予習：第9週目の計画に基づき何が必要かについて調べレポートにまとめる。(約2.0h) 復習：研究活動の内容及び考察内容をレポートにまとめる。(約2.0h)	
<b>2. 調査・研究・制作等</b> 作成した計画に基づき、研究を継続する。		<b>10. 調査・研究・制作等</b> 作成した計画に基づき、研究を継続する。	
予習：第2週目の計画に基づき何が必要かについて調べレポートにまとめる。(約2.0h) 復習：研究活動の内容及び考察内容をレポートにまとめる。(約2.0h)		予習：第10週目の計画に基づき何が必要かについて調べレポートにまとめる。(約2.0h) 復習：研究活動の内容及び考察内容をレポートにまとめる。(約2.0h)	
<b>3. 調査・研究・制作等</b> 作成した計画に基づき、研究を継続する。		<b>11. 調査・研究・制作等</b> 作成した計画に基づき、研究を継続する。	
予習：第3週目の計画に基づき何が必要かについて調べレポートにまとめる。(約2.0h) 復習：研究活動の内容及び考察内容をレポートにまとめる。(約2.0h)		予習：第11週目の計画に基づき何が必要かについて調べレポートにまとめる。(約2.0h) 復習：研究活動の内容及び考察内容をレポートにまとめる。(約2.0h)	
<b>4. 調査・研究・制作等</b> 作成した計画に基づき、研究を継続する。		<b>12. 調査・研究・制作等</b> 作成した計画に基づき、研究を継続する。	
予習：第4週目の計画に基づき何が必要かについて調べレポートにまとめる。(約2.0h) 復習：研究活動の内容及び考察内容をレポートにまとめる。(約2.0h)		予習：第12週目の計画に基づき何が必要かについて調べレポートにまとめる。(約2.0h) 復習：研究活動の内容及び考察内容をレポートにまとめる。(約2.0h)	
<b>5. 調査・研究・制作等</b> 作成した計画に基づき、研究を継続する。		<b>13. 調査・研究・制作等</b> 作成した計画に基づき、研究を継続する。	
予習：第5週目の計画に基づき何が必要かについて調べレポートにまとめる。(約2.0h) 復習：研究活動の内容及び考察内容をレポートにまとめる。(約2.0h)		予習：第13週目の計画に基づき何が必要かについて調べレポートにまとめる。(約2.0h) 復習：研究活動の内容及び考察内容をレポートにまとめる。(約2.0h)	
<b>6. 調査・研究・制作等</b> 作成した計画に基づき、研究を継続する。		<b>14. 調査・研究・制作等</b> 作成した計画に基づき、研究を継続する。	
予習：第6週目の計画に基づき何が必要かについて調べレポートにまとめる。(約2.0h) 復習：研究活動の内容及び考察内容をレポートにまとめる。(約2.0h)		予習：第14週目の計画に基づき何が必要かについて調べレポートにまとめる。(約2.0h) 復習：研究活動の内容及び考察内容をレポートにまとめる。(約2.0h)	
<b>7. 調査・研究・制作等</b> 作成した計画に基づき、研究を継続する。		<b>15. 最終報告、制作物等提出</b> 最終的な報告及び論文の提出を行う。また、制作物等についても提出する。	
予習：第7週目の計画に基づき何が必要かについて調べレポートにまとめる。(約2.0h) 復習：研究活動の内容及び考察内容をレポートにまとめる。(約2.0h)		予習：第15週目の計画に基づき何が必要かについて調べレポートにまとめる。(約2.0h) 復習：研究活動の内容及び考察内容をレポートにまとめる。(約2.0h)	
<b>8. 中間報告</b> これまでに研究した内容について、中間報告を行う。また、今後の計画についても検討する。		<b>16.</b>	
予習：第8週目の計画に基づき何が必要かについて調べレポートにまとめる。(約2.0h) 復習：研究活動の内容及び考察内容をレポートにまとめる。(約2.0h)		予習： 復習：	